

(本件に関する照会先)

日本銀行徳島事務所 088-622-3126

2025年9月10日
日本銀行高松支店
徳島事務所

徳島県金融経済概況

1. 概況

- 徳島県内の景気は、持ち直しの動きが一服している。

すなわち、設備投資は高水準で推移している。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。住宅投資は弱めの動きとなっている。公共投資は高水準で推移している。こうした中、企業の生産は足もと水準が低下している。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。

2. 実体経済

- 最終需要の動向をみると、以下のとおり。

設備投資は、高水準で推移している。

6月短観における設備投資（全産業）をみると、2025年度は、前年を下回る計画ながら高水準となっている。

個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。

大型小売店の売上は、底堅く推移している。

乗用車販売は、持ち直している。

主要観光地の入込客数（5～7月）は、前年を上回った。

住宅投資は、弱めの動きとなっている。

公共投資は、高水準で推移している。

- 企業の生産は、足もと水準が低下している。
 - 化学は、足もと生産水準が切り下がっている。
 - 電気機械は、弱含んでいる。
 - 食料品は、持ち直している。
 - パルプ・紙・紙加工品は、横ばい圏内の動きとなっている。
 - はん用・生産用機械は、横ばい圏内の動きとなっている。
 - 金属製品は、弱めの動きとなっている。
- 雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。
- 消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、2%台後半のプラスとなっている。

3. 金融

- 民間金融機関の貸出は、前年を上回っている。
貸出約定平均金利は、前月比上昇した。
- 預金は、前年を上回っている。
- 倒産および信用保証協会の代位弁済は、感染症拡大前の水準となっている。

以 上